

午後Ⅱ試験

プロジェクトマネージャ試験では、論述の対象としている“プロジェクト”について、適切に説明することが重要である。設問アについては、“プロジェクトの特徴”の論述を求めたが、システム開発に至った背景、開発システムの特徴、プロジェクトに参加することになった経緯、自分の経歴などに終始した論述が多かった。通常、プロジェクトの成否の評価要素として、計画した予算、納期、品質の達成状況があげられるが、これらの要素のうち、一つ以上について、その特徴を論述してほしい。

問 1（システム開発プロジェクトにおける工数の見積りとコントロールについて）では、プロジェクトの特徴及び入手した情報の特徴を踏まえた工数の見積りの方法、見積りを正確に行うための工夫点については具体的な論述が多かった。一方、工数をコントロールするためのプロジェクト運営面での施策については、工数のコントロールと施策の関連が不明確な論述も見られた。

問 2（システム開発プロジェクトにおける要員のマネジメントについて）では、要員に期待した能力が十分に発揮されないと認識した事態に関し、立案した対応策とその実施状況、事態発生の根本原因、再発防止策とその実施状況については具体的な論述が多かった。一方、プロジェクトマネージャとしての基本的な行動を対応策や再発防止策としている論述、期待した能力の発揮と関係のない事態に関する再発防止策についての論述も見られた。